

ひじき かく ぞう 日喰の隠れキリシタン像

●所在地／双海町大久保日喰 ●所有者／日喰区

砂岩さがんでつくられた高さ43cmの座像で、地元では「地蔵様」と呼ばれているが、右手に鈷杵こしよ、左手に数珠じゆずを持つ大師像である。

左胸に十字があり台座に蓮弁れんべんがないことから、隠れキリシタン像といわれる。像の左右に「安永四年」（1775年）、「施主源助」と刻まれている。堂内に安置されているため保存状態がよく、隠れキリシタンの研究資料として貴重である。

